

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科

芸術 科目: 音楽入門

教科: 芸術 科目: 科目: 音楽入門

単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 1組~ 6組 選択者

教科担当者: 宮崎千晶

使用教科書: 教芸 MOUSA1 )

教科 芸術 の目標:

- 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていくようにしている。

科目 科目: 音楽入門 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることができる。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができる。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 発声・発音の基礎および呼吸法について理解を深めるとともに、創造的に歌唱表現するために必要な音程・リズムや読譜の基本を身に付けるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う	・声楽発声の基礎 ・呼吸の基礎 ・伊語および様々な言語の歌唱発音 ・音程・リズム、読譜の基本 ・「コンコーネ50番」「イタリア古典歌曲集」楽譜、配布プリント	【知識・技能】 発声・発音の基礎および呼吸法について理解を深めるとともに、創造的に歌唱表現するために必要な音程・リズムや読譜の基本を身に付けているか 【思考・判断・表現】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるか 【主体的に学習に取り組む態度】 音楽性豊かな表現を追求する態度で学ぼうとしているか	○	○	○	12
	B 単元 【知識及び技能】 古典オペラやロマン派芸術歌曲を鑑賞し、西洋音楽の歴史に理解を深めるとともに、諸作品が持つ文化的価値や表現方法を学ばせる 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う	・発声の歴史 ・声種の理解 ・イタリアオペラの鑑賞および基礎知識 ・ドイツ・リート等の鑑賞および基礎知識 ・自作動画および資料の配布・楽譜 ・一人1台端末の活用により、動画の鑑賞	【知識及び技能】 古典オペラやロマン派芸術歌曲を鑑賞し、西洋音楽の歴史に理解を深めるとともに、諸作品が持つ文化的価値や表現方法を学べているか 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるか 【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度で学ぼうとしているか	○	○	○	12
2 学 期	C 単元 【知識及び技能】 2声作品で他者と声を重ね、ハーモニーを感じ取らせ、楽曲の分析を通して自分の声部の役割を理解を深めるとともに、多声で歌う事による歌唱表現に必要な音楽性や読譜能力を身に付けるようにする 【思考力、判断力、表現力等】 自分の声部の役割について考え、他者と声を重ねることで生まれるハーモニーを感受しながら、音楽表現を創意工夫することができるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う	・声種別の発声の基礎 ・主旋律と副旋律の役割の理解 ・様々な言語の歌唱発音 ・音程・リズム、読譜の基本 ・楽譜、配布プリント	【知識及び技能】 2声作品で他者と声を重ね、ハーモニーを感じ取らせ、楽曲の分析を通して自分の声部の役割を理解を深めるとともに、多声で歌う事による歌唱表現に必要な音楽性や読譜能力を身に付けているか 【思考力、判断力、表現力等】 自分の声部の役割について考え、他者と声を重ねることで生まれるハーモニーを感受しながら、音楽表現を創意工夫することができるか 【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度で学ぼうとしているか	○	○	○	12
	D 単元 【知識及び技能】 19世紀以後のオペラやオペレッタを鑑賞し、西洋音楽の歴史に理解を深めるとともに、諸作品が持つ文化的価値や表現方法を学ばせる 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う	・発声の歴史 ・声種の理解 ・オペラとオペレッタの鑑賞および基礎知識 ・自作動画およびDVDの使用、資料の配布・楽譜 ・一人1台端末の活用により、動画の鑑賞	【知識及び技能】 19世紀以後のオペラやオペレッタを鑑賞し、西洋音楽の歴史に理解を深めるとともに、諸作品が持つ文化的価値や表現方法を学べているか 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるか 【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度で学ぼうとしているか	○	○	○	12

3 学 期	<p>E 単元</p> <p>【知識及び技能】 3声作品で他者と声を重ね、ハーモニーを感じ取らせ、楽曲の分析を通して自分の声部の役割を理解を深めるとともに、多声で歌う事による歌唱表現に必要な音楽性や読譜能力を身に付けるようにする</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の声部の役割について考え、他者と声を重ねることによって生まれるハーモニーを感受しながら、音楽表現を創意工夫することができるようにする</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声種別の発声の基本</li> <li>・主旋律と副旋律の役割の理解</li> <li>・様々な言語の歌唱発音</li> <li>・音程・リズム、読譜の基本</li> <li>・楽譜、配布プリント</li> </ul>	<p>【知識及び技能】 3声作品で他者と声を重ね、ハーモニーを感じ取らせ、楽曲の分析を通して自分の声部の役割を理解を深めるとともに、多声で歌う事による歌唱表現に必要な音楽性や読譜能力を身に付けているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の声部の役割について考え、他者と声を重ねることによって生まれるハーモニーを感受しながら、音楽表現を創意工夫することができるか</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度で学ぼうとしているか</p>	○	○	○	12	
	<p>F 単元</p> <p>【知識及び技能】 ミュージカルおよび現代歌謡曲を鑑賞し、1学期から学んできた舞台表現と発声の歴史に理解を深めるとともに、諸作品が持つ文化的価値や表現方法を学ばせる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるようにする</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発声の歴史</li> <li>・声種の理解</li> <li>・ミュージカル作品の鑑賞および基礎知識</li> <li>・現代歌謡曲の鑑賞および基礎知識</li> <li>・自作動画およびDVDの使用、資料の配布・楽譜</li> <li>・一人1台端末の活用により、動画の鑑賞</li> </ul>	<p>【知識及び技能】 ミュージカルおよび現代歌謡曲を鑑賞し、1学期から学んできた舞台表現と発声の歴史に理解を深めるとともに、諸作品が持つ文化的価値や表現方法を学べているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の持つ背景や文化について考え、表現意図を明確にもつことができるか</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音楽性豊かな表現を追求する態度で学ぼうとしているか</p>	○	○	○	10	
							合計	70